

C-2 授業1 考え方の対比 指導案

本時の学習 その1 7/14 (5年2組)

(1) ねらい

わらぐつを作るおみつさんの思いと大工さんの考え方を対比して、共通点や相違点を読み取る。

(2) 評価規準

叙述を根拠に、わらぐつを作るおみつさんの思いと大工さんの考え方を対比して、共通点や相違点を読み取ることができる。【読むこと エ】

(3) 準備

ワークシート

(4) 展開

学習活動	配時	児童の主な意識の流れ	○指導上の留意点 活 活用力向上のために ■評価
1. 課題をつかむ	5	・前時までのおみつさんの気持ちや考え方をふり返ろう。 おみつさんと大工さんの考え方を対比して読もう	○前時までのおみつさんの考えをまとめておく。
2. 解決する			
①グループで交流する	12	・教科書を読もう。P12011～P2006 ・根拠となる叙述をあげながら、考えを話そう。	○一人勉強は事前にしておく。
②グループ交流後のふり返りをする	3	・新たに学んだことは、ノートに書き込もう。	○グループ交流のねらいや約束を確認する。
③全体で学び合う	15	おみつさん 「わらぐつがすぐいたんだりして…申しわけなくて。」 買ってくれたお客さんのことを思っている。 「あんな不恰好なわらぐつでー。」 自分に自信がない。 この大工さんがとてもたのしくてうれしい人のような… 自分と変わらない年なのに仕事に対して自分の考えをしっかりと持っているという尊敬みたいな気持ち。 大工さん いい仕事ってのは…じょうぶで長持ちするように作るのがいい仕事って おみつさんの仕事は、見かけは悪いけれど、いい仕事をしている。 急にまじめに…そんな仕事のできるいい大工になりたいと思っているんだ。 自分の仕事に対する夢や理想を持っているぞ。 いきなりしゃがみこんで「俺のうちに…いつまでもおれに…」おみつさんへの想いを思い切って語った。 ・共通点は、仕事についての考え方だ。 おみつさん 使う人の身になって一生懸命作っている仕事ぶり 大工さん 理想としている仕事ぶり	個に応じた指導 各自の考えを持つことができるように、一人勉強の際、考え方が分かる行動描写、心情描写、会話に着目させて線を引かせ、何が分かるのか書かせておく。 ○前時に学習した「おみつさんの作ったわらぐつ」をよく見る大工さんの様子を想起させ、「見かけにとらわれず、丈夫で長持ち」をいい仕事とする大工さんの考えに迫らせる。 活根拠となる叙述をあげながら、キーワードを書き込んだり、話したりする言語活動を通して、人物の考え方を比べ、共通点や相違点を読み取らせる。

			○大工さんの「いい仕事…」という言葉から、二人の仕事についての共通点を明確にさせる。
3. まとめる	5	わらぐつを使う人の身になって作っているおみつさんの思いと、大工さんのいい仕事についての考え方が同じだ。	○共通点をあげて、児童の言葉でまとめさせる。
4. ふり返る	5	・対比することで、二人の考え方が似ていることがよくわかった。 ・根拠としてあげた言葉は同じでも、みんなが考えるおみつさんや大工さんの気持ちには、言い方に少し違いがあつて、聞くことが楽しかった。 ノート 今日の学習を4観点4段階で自己評価する。 観点1・・・一人勉強 観点2・・・学び合い（グループ） 観点3・・・学び合い（全体） 観点4・・・課題について	■わらぐつを作るおみつさんの思いと大工さんの考え方を対比して、共通点を見つけることができる。 【読むこと エ】 (発言 ノート)

(5) 板書計画

使う人の身になって一生懸命作っている仕事ぶり、大工さんが理想としている仕事と同じだ。

いい仕事は見かけではない

大工さん

→

いい仕事

おみつさん

使う人の身になって → 大丈夫で長持ちするように → そんな仕事をした（目標）

人物の考え方や生き方をとらえよう

わらぐつの中の神様

へ おみつさんと大工さんの考え方を対比して読み取ろう。

杉 みき子

使う人の身になって

おみつさん

やさしい
家族思い
人への思いやり

年頃の娘さん
働き者
ほがらか
がまん強い